



(三原市・世羅郡区)
広島県議会議員

伊藤英治通信

第14号
(令和8年3月)

空港アクセス改善

【広島中央フライトロード：大和南IC～世羅ICの未整備区間の整備】
令和8年度には、世羅町において環境調査が行われる予定です。

【国道2号バイパス延伸：新倉～本郷ICまでの未整備区間の整備】
三原・尾道・備後圏発展の為、引き続き要望をしております。

【要望中：軌道系アクセス】

山陽新幹線・山陽本線・呉線・三原港が近接する三原駅と広島空港（駅）を結べば（例えば、モノレール）、広島空港の活性化となる。福岡空港や関西国際空港は既に発着数が多く、今後は広島空港への投資を国と協議すべき。



【造船業再生ロードマップ】

昨年国が、日本の船主が国内で造船するよう促すため、大型投資を決めました（3年で3,500億円）。瀬戸内は、古来より造船が盛んで日本の戦後の再興と経済発展を支えてきました。このチャンスをとらえて、広島県としてスピード感をもって支援を行う必要があると考えています。関連企業も活性化すれば、雇用や様々な産業に大きな波及効果があると考え、強く要望しています。

造船業再生

高齢者を支える取組

【移動支援】高齢の方々の困りごととして、

- ・運転免許返納：買い物にも行けなくなる
- ・公共交通空白地帯：路線バスの廃止・減便、バス停まで遠い
- ・ドア・ツー・ドアの欠如：階段の上り下り、重い荷物を持つ

今年から地元で、移動支援が始まりました。地元の皆様のご協力を得て（運転手等）のことで、地域の人々が地域の人を守る取組に敬意を表しておりますし、こういった活動が広がるような支援を考えていきたいと思っております。



デジタルチャレンジ

【AI Sandbox・Unicorn10】

デジタルの力で課題解決をする取組が進んでいます。人手不足対策・雇用創出・産業振興等にもつながります。県としても力を入れている事業です。若い人が活躍できる場所を作って、未来を創造していきます。



【決算特別委員会】ここでの総括質問が、湯崎知事に対して最後の質問となりました。

- ・県立広島叡智学園の成果について（一期目卒業生の進学先）
- ・県立叡啓大学について（一期目卒業生の就職先等）
- ・AIで未来を切り拓く広島宣言について（県庁での利用状況）
- ・農地集積とスマート農業の取組について（農業の未来）

【新知事就任】農林水産省出身の横田知事が就任されたことにより、中山間地域で農業をされている方から大きな期待の声が届いています。とはいえ、県内各地でそれぞれ課題が山積しており、メリハリの利いた事業がスピード感をもって実施されるよう協力して参ります。産業振興や県民生活向上のために。

【現在の所属・役職】

警察・商工労働委員会 委員長
産業競争力強化・人手不足対策特別委員会 委員

